

メッセージ題「エデンの園」 <先週の講壇より>

「主なる神は東のかた、エデンに一つの園を設けて、その造った人をそこに置かれた。」

創世記 2:8

神様が最初に造られた人を置かれた場所、それがエデンの園。「エデン」とは原語ヘブル語では「贅沢」「優美」「楽しい」「喜び」といった意味があります。まさにそこは、神様によって贅沢の限りを尽くして造られた世界であり、美しく、楽しみと喜びに満ちた世界でした。

ヘブル語の次は、漢字に注目してみましょう。エデンの園の「園」という漢字は、中国から日本へ入ってきたものです。そしてその漢字の背景には、聖書が表されていると言われていいます。「園」は、「土」「口」「人が2人」という漢字が組み合わされているのですが、それはつまり土で出来た2人の人が、囲いの中にいるという意味です。そう、土で造られたアダムとエバが神様の御手に包まれて過ごしている、それがエデンの園だというわけです。

神様の御手にあるからこそ、私たちは喜びと楽しみに満ちた美しい贅沢な世界を生きることが出来ます。エデンの園、つまり神様の御手の中に留まり、恵みの人生をこれからも歩んでいきましょう。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、天にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2021年6月27日

オレンジ郡
キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「あなたがたは、いのちの言葉を堅く持って、彼らの間で星のようにこの世に輝いている。」

ピリピ2：15

☆集會案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈禱会 : (水) 18:30-

